

結腸・直腸切除術を受けられる

様へ

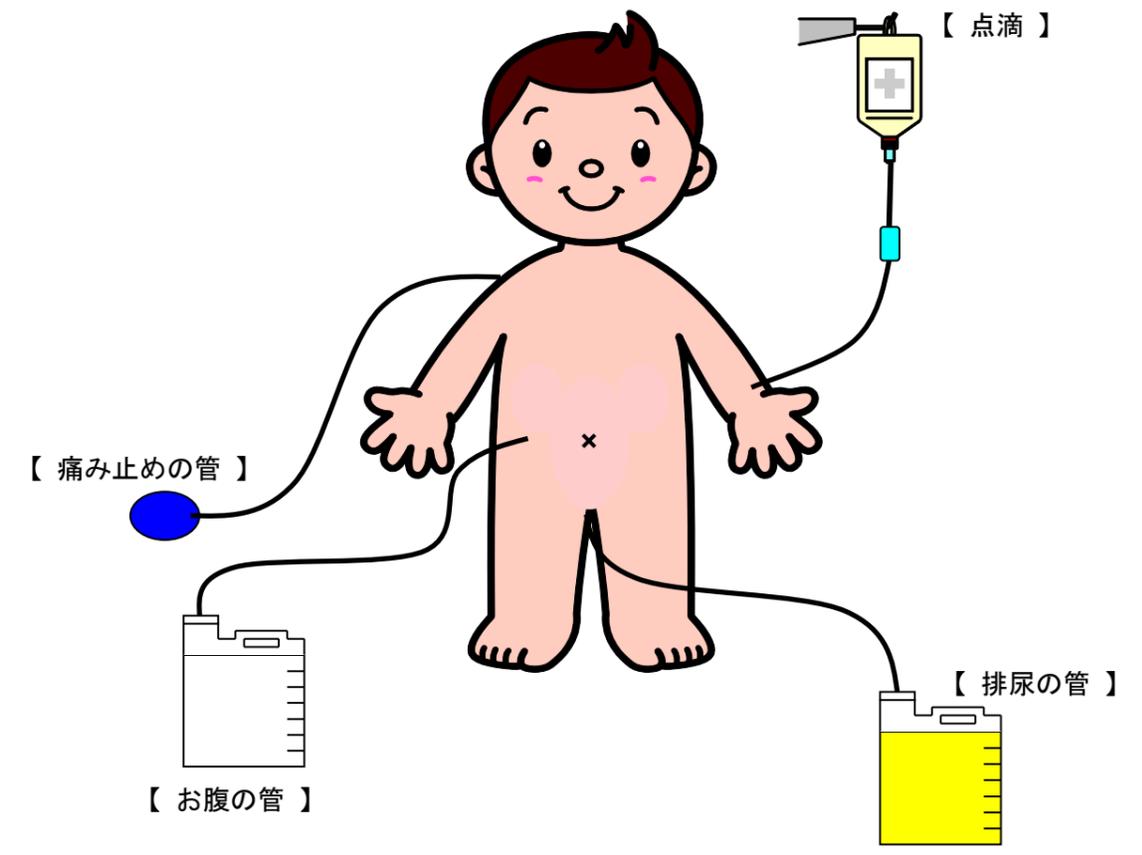
担当医師

看護師

《入院診療計画書》

説明日 年 月 日

	入院当日～	手術前	手術当日・手術前
指導	○看護師が入院生活や手術について説明をします。	○手術承諾書・麻酔の問診票の記入をお願いします。	○手術終了後に医師からご家族に連絡が入ります。
看護 説明	○医師が病状・治療・手術について説明をします。 ○看護師が手術に備え呼吸訓練準備する物の説明をします。	○手術科医師の診察と手術室看護師の挨拶があります。 ○看護師が術後使用物品の確認をします。	○手術中はご自宅でお待ちください。
治療		○15時頃と寝る前に下剤を飲みます。	
処置			
検査	○必要に応じ、採血・レントゲンなどの検査をすることがあります。		
生活	○入浴できます。	○入浴をしてください。	○普段通りに洗面をしてください。 ○男性は髭剃りをしてください。 ○女性はお化粧はしないでください。
安静	○安静制限はありません。		
観察	○10時頃体温・脈拍・血圧測定をします。		○手術室に向かう前に体温・脈拍・血圧測定をします。
食事	○制限はありません。 ○嫌いな食べ物は、変更できます。 (例:牛乳・酢の物・麺類など)	○夕食まで通常通り召し上がれます。 飲水(水・茶・スポーツドリンク)は出来ます。水分制限に関しては前日にお知らせします。	○絶飲食です。(飲んだり、食べたりは出来ません。うがいは出来ます。)
内服	○現在服用している薬を看護師にお知らせください。必要に応じて処方します。入院後の内服に関してはおって説明します。	○必要時睡眠薬を内服できます。	○朝少量の水で薬を飲む場合があります。飲んでいただく薬は前日に説明します。
その他	○腹帯(1枚)を準備して下さい。(地下の売店で販売しています)名前の記入をお願いします。 ○看護師から、弾性ストッキングとT字帯をお渡しします。	○爪切りをし、マニキュアは落としてください。	○弾性ストッキングを着用してください。 ○入れ歯・時計・アクセサリー・湿布・カツラなど外せるものは全て外してください。 ○貴重品は引き出しに入れ、引き出しの鍵は病棟の金庫で保管します。



- 点滴……水分や栄養補給のため入っています。食事開始後徐々に減り、終了します。
- 排尿の管…手術当日はベッドの上で安静となるため入っています。手術翌日に抜けます。
- お腹の管…体内に貯留する血液や体液を身体の外に排出することで、傷の感染を予防したり、治癒を促進させるため入っています。
- 痛み止めの管…24時間持続で痛みを和らげるために入ってきます。※麻酔科の診察の結果により入らない場合があります。その際は点滴や坐薬などの痛み止めを使用します。

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。

ご不明な点は遠慮なくおたずね下さい。

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後検査などをすすめていくにしたがって変わり得る場合があります。

注2) 入院期間については現時点で予測されるものです。

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 4北病棟一般外科 2024年11月

	手術後当日	手術後1日	2～4日	5～8日	9日～退院日
指導 看護 説明	○ 医師よりご家族へ電話にて手術後の説明をします。		○ 薬について薬剤師より説明があります。 ○ 栄養士との栄養相談があります。(日時はおってお知らせします。)		○ 退院にあたり医師より説明があります。 ※次回外来日に説明となる場合があります。 ○ 退院時、次回外来予約票をお渡しします。 またお預かりした診察券を返却します。 会計は退院当日に計算が済み次第事務の者が伝えます。 入退院フロントで精算をしてください。
治療	○ 必要に応じ痛み止めや吐き気止めの点滴や座薬を使います。 症状があるときは看護師にお知らせください。 ○ 点滴をします。(24時間持続)	○ 排尿の管を外します。 ○ 尿測が始まります。	○ 食事開始に伴い点滴の本数が徐々に減ってきます。	○ 点滴が終了します。 ○ 尿測が終了します。	
処置	○ 創部の抜糸・消毒は不要です。 ○ 酸素吸入をします。		○ おなかの管を抜きます。 ○ 背中の管を抜きます。		
検査	○ 採血、レントゲンがあります。	○ 採血、レントゲンがあります。	○ 適宜採血・レントゲンがあります。 検査前日にお知らせします。		
生活 安静	○ ベッド上での安静となります。 看護師が寝返りや洗面の介助をします。	○ 安静の制限はなくなります。 合併症予防のために歩きましょう。(最初は看護師が付き添います。) ○ 体拭き行います。 看護師が介助します。	○ 体拭きができます。手の届かない場所や洗髪は看護師が介助します。 ○ おなかと背中の管抜去後よりシャワーに入っただけです。		
観察	○ 体温・脈拍・血圧を適宜測定します。				
食事	○ 絶食です。	○ 絶食です。 ○ 診察の結果飲水が開始となります。			
内服		○ 必要に応じ内服薬が始まります。	○ 必要に応じ内服薬が始まります。		○ 退院時、内服薬が出る場合があります。
その他	○ 手術当日は集中治療室で一晩過ごしていただきます。 ○ 尿の管が入っているためトイレに行く必要はありません。お通じの際は看護師にお知らせ下さい。	○ 医師の回診の結果で、元の病室に戻ります。 ○ 手術後座ったり、歩いたりする事で腸閉塞や無気肺、肺炎の予防につながります。痛み止めを上手く使いながらどんどん動くようにしましょう。	○ 栄養相談時は普段調理されているご家族も来て下さい。	《 退院後の生活について 》 ・食事については栄養相談やパンフレットをご参照ください。 市販で本も販売されています。 ・定期的な外来通院を続けて下さい。 ・激しいスポーツや重い物を持つことは1ヶ月は避けてください。 ・仕事の復帰については次回外来時に担当医にご確認ください。	

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。

ご不明な点は遠慮なくおたずね下さい。

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後検査などをすすめていくにしたがって変わり得る場合があります。

注2) 入院期間については現時点で予測されるものです。